



## インクジェットによるフレキシブル基板を開発製造する J-Startup 企業 エレファンテック株式会社様に対し、8 億円の融資契約を締結

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（上野支店）は、エレファンテック株式会社様（本社：東京都中央区、代表者：清水 信哉様）に、インクジェット印刷による片面フレキシブル基板の量産に向けた製造ライン新設に必要な資金として、8 億円のコミットメント型タームローン契約を締結しました。

同社は、インクジェット技術と銅めっき技術を活用したフレキシブル基板の開発・製造を行うベンチャー企業で、経済産業省が推進する J-Startup 企業に認定されています。

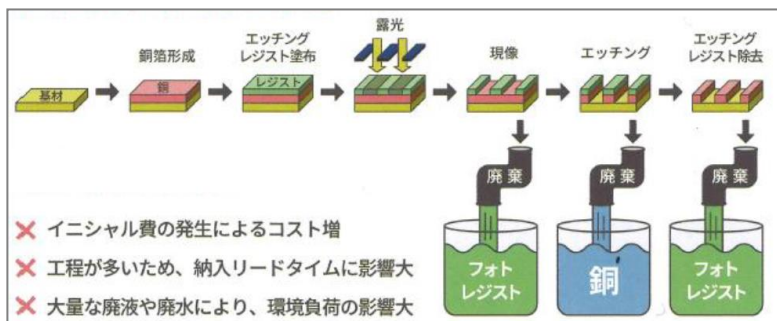
同社が開発した片面フレキシブル基板 P-Flex®は、必要な部分にのみインクジェットで金属ナノ粒子を印刷し、無電解めっき技術で金属を成長させることで製造されます。従来の主要製法であるエッチングと異なり、必要な箇所のみ配線形成を施すことで、製造コストやリードタイムの削減に加え、環境負荷の大幅低減が可能です（下図参照）。

今後、同社には、片面フレキシブル基板 P-Flex®の量産化とともに、立体樹脂上への配線形成やバイオ材料の印刷など、応用範囲の拡大による、新たな市場開拓が期待されています。

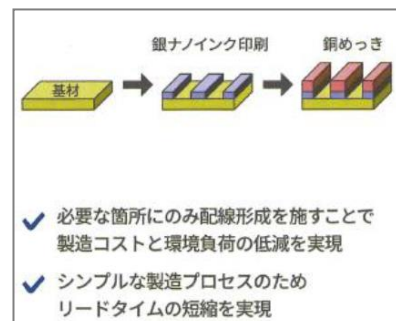
商工中金は、同社の取組みが、製造業全体の生産性向上および環境負荷の削減、新たな需要創出に資するものと考え、関係機関と連携しつつ、事業性評価に基づく融資契約を締結しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取組みを積極的にサポートしてまいります。

### 【従来の主要製法（エッチング）】



### 【エレファンテック製法】



### 【エレファンテック株式会社様の概要】

|     |                        |      |                     |
|-----|------------------------|------|---------------------|
| 所在地 | 東京都中央区八丁堀 4 丁目 3 番 8 号 | 資本金  | 3 億 1000 万円         |
| 代表者 | 清水 信哉様                 | 従業員数 | 27 名 (2020 年 1 月現在) |
| 業種  | 精密機器製造                 | 設立   | 2014 年 1 月          |